

寺報

龍正寺

日なた 162号

心の癒

日廷



<令和 3年 11月>

宝龍会
護持会

令和3年報恩御会式会開催しました



妙法尼御前御返事についての法話をしてくださいました。

角塔婆の前で、日蓮大聖人と結縁・礼拝いたしました。



— 徑 職 一 言 —

〔旧蓮大聖人御遺文〕 上野殿御返事に云く

『柳 今の時法華經を信ずる人あり。或は火のごとく信ずる人あり。或は氷のごとく信ずる人もあり。聽聞する時はもへたつばかりをもへども、とほざかりぬればすつる心あり氷のごとくと申は、いっもたいせず信ずるなり。此はいかなる時もつねはたいせずとわせ給は、氷のごとく信ぜさせ給へる與。たうとし、たうとし。』

(解説)

さて今時、法華經を信心する人々のなかには、火のような信心をなす人と、氷のように信心する人とがある。法華經を聽いた時は、燃え立つ程に熱するが少し遠除くと段々冷めてついには法華經を捨ててしまふこととなる。氷の信心というのは、いっもたえず心に掛けて、わすれぬのをいふのである。あなた様は何時もおこたらず、訪はれる

のは、永のような いっもかわらぬ 信心を持つて
いられるからである。

この御遺文は、先般 9月13日 宗祖日蓮大聖人
報恩会法要後、祖父江鳳紘上人が法話して
下さいました。聽聞の檀信徒の皆様は我身に振り
返り益々の信心に意欲をもたれ、お題目を唱え
感謝の心をもたれました。

お題目を唱え日々の感謝、おかげ様を忘れ
ない様にいたしましょう

合掌

南無妙法蓮華經

笑いヨガ

公民館の笑いヨガの集いに月2回

参加致しております

たたく笑って元気にと笑って笑って血流が
よくなりホカホカとして参ります

発祥はインドよりです

ラフターヨガ 人生をつかむ } 何か
人生のすべて } たげきにひびき
またか笑うことから
だそうです

身体も心も頭も社会の中で

調和するという意味だそうです

ある日 笑いの天使に出会った

笑顔のステキな天使に出会った

天使のゆうじにや理由なしで笑いなさい

ハハハハハハ

天使の笑顔の利害は 正しい酸素
呼吸と同じ 酸素をばい入れて免疫が
よくなる!!

笑って幸せを思う(笑えられる今が幸せ)

笑うことはいいことづくめ

笑いは福作用のない 何よりもくすり

いいぞ いいぞ 元気だ 元気だと大きな声で

笑います イーイ イーイとうでを上にあげます

美人だ 美人だといううでを上にあげます

自分の吐いた言葉の70%は自分に返ってくるです

いつもご法座での学びの中よりも常に良い言葉の

提供も大事と試してみます

最後に1分内大きな声で笑いますが1分内笑う

と長いです 終わったあとは汗ばい!!

さあ1休み お水と飲みましょとおしゃべり...

部屋の灯りを消して瞑想に入ります

静かに心を整えます

この瞑想の時にわたくしは合掌致します

今日の今にたい一時と仏さまよりのご守護の

おかげさまの中でたのしめられたことよるごの御礼と

申し上げながらお題目を唱えます！

どんな場所においても 何とてとたのしむ心で
心に樂園をと学びます

お題目と唱えれば わが身のお側にいつと仏さまが…

ありがたいこと学びをよるびます

今日の笑いヨカのお胸内に… 仏さまと一緒にいっばい

笑ったでしょうか？ ぼろんで見下ったこと

思ってみます ありがたいごす ありがたいうれしく

よるびで御礼を申します

南無妙法蓮華経

合掌

「じょうぐ ぼだい
上求菩提」・「げけしゅじょう
下化衆生」

7月 日蓮宗新聞の 金曜講話に「上求菩提」。
(2019年)
「下化衆生」のタイトルが目にとまり読んでいました。

「上求菩提」とは、自らの人間性を向上させること。

「下化衆生」とは、自分以外の周りの人達を思いやり、
力を尽くすことで菩薩行の「利他」
ともいう。

メジャーリーガーの大谷選手の生き方は、まさにこれではないかと思いました。

アメリカでもクラウドでゴミを拾う姿が話題になりましたが、他の人が怪我をしないようにというバグがい。なかなかできることではないと思います。

自分の普段の生活では、相手の事に気づかい行動できてるかと言えば 10のうち 4位ではないかと...

人間社会は助け合わないと、成り立たない社会だと思っています。今生きている環境を良くも悪くするのも自分次第です。

大谷選手は、上求菩提・下化衆生を自然と行っている。人はその人間性にバグられるのでは

ないでしょうか。

ゴミを拾う行為などの利他行は自分の心持ち一つです。

互いを生かして合っていることに気づくのは、やはり「ありがとう」=「感謝」がなくてはなりません。

つなぐに感謝し、利他の心を持って「上求菩提・下化衆生」を行って、少しでも成長につながっていきなさいと思います。

♡ 素敵なお会い♡

少しずつ寒い日が増えてきたなか、皆様体調崩されることなくお過ごしでしょうか？

心身共に健康でいられることは、何よりも難しい事ですね！私の心が健康でいられる源は沢山あります。その一つに、龍正寺で出会った檀信徒さんの存在があります。お参りに伺った時にたまに出会えると、顔を見て挨拶。そこには必ず笑顔があります。その方は、足が悪いので立ってお参りさせてもらうのはムズカシイかとお上人様に相談され、その気持ちがあれば充分とのことでした。自分の言葉でムズカシイとお話されてからお経を読まれました。普段からすぐ忘れてしまうからとメモ帳を携帯され、法話での言葉などを控えてみえます。いつも笑顔一杯で、着られる衣類も、派手ではないのですが、くつ下が赤だったりと、ストールがピンクだったりと。

どこかに明るい色を身に付けられています。

私はその方みたいだよおばあちゃんにたよりたいてい
思う程いびを惹かれています。

昔、バスに乗っていた時、ご年配の方が私の座って
いる席の前に立たれたので"声をかけ、席を譲ろ
うとすると、気分を悪くされ断わられた事があり
ます。年寄りだと思われた事が女兼だ、たこのか...
年齢に関係なく、誰かのためにも思っている行動
でいたが、人のぶり見て我がぶり直せと言うふう
に、私はこの人みたいにはならない様にしよう...
と思、たこのを覚えていきます。

龍正寺でのご縁に感謝しています。私も誰か
のいびをえ気にさせてあげられるような存在になり
るよう、これから精進していきます!!

< 食^{じき}法^{ほう} >

8月頃 門前の教浅に「あなただの施し、茲悲^{あはれ}の心が人を照らす光となる。」…食物三徳御書…と書かれています。何か感じるものがあり、佐口上人から、食物三徳御書の一部に“人に物を施せば、我が身の助けとなる。譬えば人の為に火をともしれば、我が前があきらかひるが如し。”と教えて頂きました。

主人が大病を繰り返しながらも命を繋いで頂いている。

命というものの尊きを側で強く感じています。

祖父江鳳紘上人が龍正寺へ来られた時に、食物三徳御書に何かを感じている事、それを通して、現在命の大切さに直面している中で動植物等の命を頂いて、生かさせて頂いている事に強く感謝していますと伝えました。

鳳紘上人から「食^{じき}法^{ほう}」も存じですか?と訪ねられました。

存じていない事を伝えました。それは食前に唱えるものとの事でした。

法要後お痕山の中書面にして下さいました。

今、食法を唱え、感謝の心で食を摂らせて頂いています。

今までにない“食”がのどに染みわたるような感じが
します。

頂いたその命が生きる力となっていると強く感じます。

主人に、元気でいてほしい。心と口でも食したものが、血と
なり、肉となつてほしいと思う日々です。

食するもの全てに心から感謝しています。その命を尊く思っ
ています。

皆様も是非「食法」を唱え出してはいかかでしょうか。

食法

天の三光
地の五穀に魂を廻め

是れ本仏の慈悲なり。

一滴の水も
一粒の米も
同胞の幸若に依らざるべからず

我等今菩薩行を行して安んじて
の飲食を受く。徳感謝極まりなし。

願わくはこれに依りて壽命を増益し。

精進力を養ひて信行を成就し

四恩に報謝せん。

経曰く「是人舌根淨、終不受西味
其有所食噉、悉自成甘露」

〈解説〉

・食前に唱へる祈り

「法華經を授け、人の舌が清らかなになり、

美味しくなり、感じる味^{美味}がよくなり、食べる具所がみじかに
全て美味しく感じるようになる」

・日常から失われつつある感謝の心

しかし食べ物に一つには沢山の命が関わっている

食べ物に命、それを作る人、売る人、食べて食料とする

人の命に自身の時間を削って食料を作っている

自分の時間を削るということは、自分の命を削る事と同じ意味です。

同じ意味です。

「にんげんは、にんげんを食べて」は、命としての命の手を

命がする事です。

それが命を奪っている事

「口は命の入口です」

口に入る命の命に感謝をしなければいけません

< 11月行事予定 >

- 11月13日(土) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人報恩会
小松原法華会
大古久尊天祈願会
- 11月18日(木) 10:00~ 鬼子女尊神 祈禱会
七面大明神
- 11月28日(日) 9:00~ 大掃除
役員会

< 11月住職の予定 >

寺院より法務

< 11月の予定 >

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 11月3日(水) | 9:00~ | ワックスかけ |
| 11月6日(土) | 各々の時間で | 清掃、準備 |
| ↓ | ↓ | ↓ |
| 12日(金) | | |
| 13日(土) | 法要後 | 片付け、準備 |
| 14日(日) | 各々の時間で | 清掃、準備 |
| ↓ | ↓ | ↓ |
| 17日(水) | | |
| 28日(日) | 9:00~ | 大掃除 |